

2020 年度 基本方針

役職名 委員長	氏名 永田 純一
<p>近年、I C Tの発展により社会構造が大きく変化し、物事に対しての解決能力の速さや広域にわたった情報量が様々な場面で便利になる一方で、急速な情報化の進展により先を予測して行動することが困難な状況です。子供たちが未来へ踏み出していくには、自ら物事に強く関心を抱き、何事にも率先して行動し、自分の意思で新たな未来を築き、失敗を恐れずに果敢に挑戦し、変化の激しい時代を生き抜くことのできる青少年育成が必要です。</p> <p>まずは、自分の意思で新たな未来を築いていくために、我々 J Cが小学校高学年を対象に、始良・伊佐地域の学校教育や自治体での行事等の調査を行い、子供と大人が共に未来を創る事業を立案し機会を提供することで、子供たちの未来へつながるルールを敷きます。そして、自ら物事に強く関心を抱くために、物事の課題を他人事としてではなく自分のこととして捉え、多様な他者と向き合い意見を交わすことで、課題を解決するための前向きな姿勢を養います。さらに、何事にも率先して行動するために、物事から自分で課題を見つけ学習し、学習したことを行動に移し課題を解決することで、自ら進んで行動を起こす力を養います。また、失敗を恐れずに果敢に挑戦するために、将来ありたい姿を想像し努力や試練に向かう気迫を持って挑戦し、成功や失敗の先にも課題があることを学ぶことで前に進む術を身につけます。そして、変化の激しい時代を生き抜くために、子供たちが物事から課題を見つけ、課題解決までの過程を学ぶ体験を積み重ね、自分の力で築いた自信と実行力を身に付けることで、自らの考えで判断し行動できる青少年の育成を行います。</p> <p>子供たちが未来に向かって前向きな姿勢を養い、自ら進んで行動を起こす力を身に付け失敗を恐れず果敢に挑戦し、失敗や成功を積み重ね、自分の力で築き上げた自信と実行力を糧に未来へ踏み出していくことが「明るい豊かな社会」の実現につながると確信します。</p>	